

アクティブ Active

発行：筑波大学教職員組合
つくば連絡会

ホームページ <http://fweb.midi.co.jp/~wout/>

2005年1月26日(水) No.30
連絡先 齋藤静夫(数援): 内線5012
E-mail ssaito@ims.tsukuba.ac.jp
編集委員 齋藤(数援)・大澤(生圏)・大井(生機)
大前(基医)・升(基医)・中田(臨医)

本年もよろしくお願いいいたします。

昨年12月26日、スマトラ島沖でマグニチュード9.0の地震が発生し、インド洋沿岸地域で大津波によるたいへん多くの犠牲者が出ています。私たちは、義援金、留学生支援など様々の形で、支援活動に積極的に協力したいと考えています。

被災12カ国の死者数 (ロイター通信などによる)

国名	死者数
インドネシア	11万3300人
スリランカ	3万615人
インド	1万5000人
タイ	5200人
東アフリカ4カ国 (ソマリア, ケニア, タンザニア, セーシェル)	137人
マレーシア	74人
モルディブ	74人
ミャンマー	59人
バングラデシュ	2人

2005/1/10 現在

<資料: asahi.com より>

文部科学省と財務省が現在、国立大学授業料標準額を15,000円アップし、535,800円とする案で最終調整しており、政府は新年度からの実施を目指しています。授業料は、法人化後の省令で、標準額の+10%以内で各国立大学が決めることとなっています。私たちは、授業料を下げるよう提案をするのが文部科学省の役目であると考えます。今回の改訂は決して容認できません。



齋藤静夫です

昨年、つくば統一メーデーに参加し、研究所などに勤務する国家公務員、民間の労働者と共に、労働条件改善と賃金アップを要求し、また、サービス残業撤廃を呼びかけ、退職金制度改悪に抗議しました。

国立大学の平成17年度予算額(案)が示されました。筑波大学は、425億8,100万円で、前年度より3億6,600万円増です。国立大学の授業料は、世界的に見ても飛び抜けて高い授業料で、家庭の教育費の負担が大きく、少子化を加速しています。学生たちが安心して学習に励むことのできる環境を守るために、私たちは、筑波大学が授業料を据え置くことを支持します。

難問がいろいろありますが、ともあれ、新しい年が、皆様方にとって、よい年であることを願って、年始の私の挨拶といたします。

つくば連絡会を代表して、齋藤静夫

快適な職場環境，より良い安全衛生を形成するために，私たちは，
2月4日(金)の安全衛生管理講演会に多くの皆様が参加されますよう，お願いいたします。

安全衛生管理講演会

演題 「職場における安全衛生管理
と社会的責任(CSR)について」

講師 人間総合科学研究科 助教授 松崎 一葉 氏

平成17年2月4日(金)14時～16時00分
大学会館国際会議室

主催：大学本部等事業場安全衛生委員会、環境安全管理室

私たちは，7月24日(日)に，筑波大学を会場に使用して開催される
第51回日本母親大会(のべ2万人の集い)を歓迎し，応援しています。

第51回 **日本母親大会** 2005 in茨城
生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

開催会場と日程決まる

7/23 1日目・全体会
(土)11:00～16:30
笠松運動公園
ひたちなか市

7/24 2日目・分科会
(日)10:00～15:30
筑波大学
つくば市

実行委員
ボランティア
サポーター

大募集!

みんなの力で!!
茨城初の全国大会を
成功させましょう



主催◆第51回日本母親大会実行委員会
開催◆茨城県母親大会実行委員会

〒300-0033 土浦市川口2-3-20 Tel.029-824-8949 Fax.029-824-8947